

チラシあり

令和5年10月26日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 植物園 下総・近藤
電話 782-2111

「伝説の本草学者 伊藤圭介生誕220年記念事業」の開催について

名古屋出身の日本初の理学博士である伊藤圭介。東山動植物園では、伊藤圭介の関連資料（名古屋市指定有形文化財1,690点を含む）の一部を常設展示しています。伊藤圭介が生まれて220年となる本年、第2760地区有志ロータリークラブの皆様の協力のもと、記念事業を下記のように開催しますので、お知らせします。

記

1 開催概要

(1) 伊藤圭介生誕220年記念展

- ・日時：令和5年12月12日（火）から12月17日（日）までの6日間
9時から16時45分（最終日のみ16時まで）
- ・場所：東山動植物園 植物園植物会館1階
 - ① 伊藤圭介記念室
「安喜多富貴（アキタブキ）印葉図」を中心とした伊藤圭介資料等を期間限定で展示
 - ② 展示室
松葉蘭を中心とした江戸時代から続く古典園芸植物の展示
（協力：日本松葉蘭連合会）
- ・観覧料：無料（別途東山動植物園の入園料が必要）

(2) 伊藤圭介生誕220年記念講演会

- ・日時：令和5年12月16日（土）13時30分～15時45分
- ・場所：名古屋市公館 レセプションホール（定員100名、応募多数の場合は抽選）
- ・内容

講演者	テーマ
シンガポール植物園 主任研究員 ミケーレ・ロッダ氏 (同時通訳あり)	日本における植物学の発展と二十四綱図 (二十四綱図とは、伊藤圭介がシーボルトから譲り受けた「日本植物誌 (Flora Japonica)」を訳述し、刊行した「泰西本草名疏」に附録として添付したリンネの植物分類図面のこと)
中京大学A I 研究所 特任研究員 河村 典久氏	伊藤圭介と印葉図 (印葉図とは、植物の形を墨で写し取る技術のこと。伊藤圭介は尾張本草学の中でその技法を学んだ。)

- ・申込方法：名古屋市電子申請サービス又は往復はがき（締切：11月17日（金）消印有効）

2 第 2760 地区有志ロータリークラブ主催の関連行事

行事名	開催日時等	開催場所	内容等
昭和区区民まつり 伊藤圭介生誕 220 年 記念植栽イベント	10 月 29 日 (日) 11:00~	鶴舞公園	鶴舞中央図書館前にある伊藤圭介銅像 付近に、圭介ゆかりの植物である「シモ バシラ」をロータリークラブ有志等で植 栽するとともに、来場者に「シモバシラ」 の株を無料配布 ※参加無料、事前申込不要
記念講演会	12 月 13 日 (水) 16:00~17:00	久屋大通庭 園フラリエ	・講演者: シンガポール植物園 主任研究 員 ミケーレ・ロッダ氏 ・テーマ: シンガポールの魅力 ※参加無料、事前申込不要、同時通訳あ り
FM ラジオ番組放送 (ZIP-FM)	放送日 12 月 17 日 (日) 20:00~	—	名古屋の偉人 伝説の植物学者 伊藤圭介 生誕 220 年メモリアル



安喜多富貴 (アキタブキ) 印葉図
(名古屋市東山動植物園所蔵)

安喜多富貴印葉図とは

伊藤圭介は、明治 10 年の第 1 回内国勸業博覧会の審査官に選ばれた。

その時、優秀作として褒状 (ほうじょう) を得た印葉図に、圭介がフキの形状、食用法などについて書き込んだもの。